

津消防タイムズ

第 14 号

発行 津市消防本部
〒514-4101
津市久居明神町 2276
編集 消防総務課
企画広報担当
TEL 059-254-0353
FAX 059-256-7755
協力 津市防火協会

火災などの
お問い合わせ
224-1881
救急医療情報案内
256-1199

放火火災対策は万全ですか？

放火火災は、安全で安心な生活に対する大きな脅威となっています。そんな放火火災を防ぐために…！！



春の火災予防週間—3月1日～3月7日

黒煙を上げて炎上する車両

地域ぐるみで 放火対策

平成十七年の消防白書をみますと、「放火」及び「放火による疑い」が原因の火災は、全国で九年連続して出火原因の第一位となっています。火災件数は、全国で一萬二千二百六十四件（全火災の約二十一％）発生し、出火時間帯は、夜間から明け方（二十二時以降翌朝六時までの間）にかけて最も多くなっており、この時間帯に五千三百二十九件（全体の約四十二％）発生しています。また、発火源別にみると、ライターによるものが四千七百七十五件（全体の約三十四％）と最も多くなっています。当消防本部管内でも平成十八年中の火災発生件数百五十四件のうち「放火」及び「放火による疑い」が原因の火災が四十九件と全火災の約三十二％を占めています。北消防署芸濃分署管内でも数年前から、放火と思われる林野火災が多発し、本年もすでに三件発生していることから、芸濃分署と消防団が連携し、警戒巡視を行っています。放火火災の防止の基本は**放火**

されない**放火させない**、**放火されても被害を大きくさせない**ことです。放火火災を防ぐためには、一人ひとりが放火対策に心掛けるだけでなく、地域全体で放火されな環境を作ることが重要です。

放火などによる火災を 防ぐためのポイント

家の回りに燃えやすいものを置かない！
アパートやマンションでは廊下や階段に燃えやすいものを置かないようにしましょう。

車やバイクなどをむやみに放置しない！
車やバイクなどを所定の場所、特に人目のつきにくい場所に長時間、駐車するときは、防火性能を有するカバーなどを使用しましょう。

夜間、建物の周囲や駐車場は照明を点灯して明るくする！
夜間、人目の届かない場所には常備灯などを設置しましょう。

地域住民の防火意識を高める！
市民の皆さんが放火火災に対する危機感を持ち、自分たちの街は自分たちで守る」という意識を持つことが必要です。

空き家、物置にはカギをかける！
空室や使用しない箇所の施錠管理を徹底しましょう。

「津消防タイムズ」は、津市ホームページ <http://www.info.city.tsu.mie.jp> 消防情報から